

独立行政法人統計センターの平成25年度業務実績評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が順調に達成され、総務省独立行政法人評価委員会による平成25年度の総合評価が「A」評価であったこと等を踏まえ、役員解任等は行わなかった。
----------	---

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	平成25年度業務実績評価における主な指摘事項	平成26及び27年度の業務運営等への反映状況
・業務運営の高度化・効率化に関する事項	(計画的な業務運営の高度化・効率化に向けた取組) 来年度からの単年度管理型の新制度への移行後も、引き続き、确实・正確に業務を遂行するとともに、適切なPDCAサイクルの実施により、効果的・効率的な業務運営、政策実施機能の最大限発揮に取り組むことが望まれる。	内部統制システムの推進を行い、必要な改善措置を講じるほか、経営環境の変化等に対応して不断の見直しを行い、実効性のある内部統制システムの整備・運用に努めている。
・統計の作成及び利用に必要な情報の蓄積、加工その他の処理に関する事項	(政府統計共同利用システムの運用管理、統計センター統計データアーカイブの運営) 政府統計共同利用システムを通じた情報提供機能の強化や、匿名データ・オーダーメイド集計をはじめとする統計データの二次的利用の促進など、「公的統計に関する基本的な計画」(平成26年3月25日閣議決定)に掲げられた事項をはじめ、政府の統計活動を支えるために必要とされる施策に対し、リソースを確保しつつ着実に取り組んでいくことが望まれる。	「公的統計の整備に関する基本的な計画」(平成26年3月25日閣議決定)に掲げられているオンライン調査の推進に対応するため、オンライン調査システムに係る各府省からの改修要望について、総務省と連携しつつヒアリング等を重点的に行い、調査対象者画面のガイド等の充実や回答状況の確認機能の強化など15項目の改修を実施した。 また、統計におけるオープンデータの高度化を推進するためのデータ整備が必要となる統計情報データベースシステムについても、検索機能や登録機能の強化など13項目の改修を実施し、政府統計共同利用システム全体で38項目のシステム改修を実施した。 公的統計の二次的利用の普及・啓発を図るため、学会の大会、研究集会等において、公的統計の二次的利用制度、利用手続、利用可能な統計調査等について広報を行った。①サテライト機関と共催で、「公的統計のマイクロデータ等を用いた研究の新展開会」を開催し、二次的利用による有用な研究成果の紹介、②学会等の大会において、広報スペースを設け、二次的利用について解説したパンフレットを制度・手続きの説明等を行いながらの配布、③統計関連学会連合大会において、二次的利用等のマイクロデータ利用に関するチュートリアルセミナーを設け、二次的利用等の使用方法や有用性等についての説明、などの積極的な広報を行った。 さらに、日本統計学会等のメーリングリストを用いて、オーダーメイド集計及び匿名データ提供のサービスを新たに開始する調査や年次等について、サービス開始の周知を行った。

評価項目	平成25年度業務実績評価における主な指摘事項	平成26及び27年度の業務運営等への反映状況
<p>・統計活動に関する国際協力</p>	<p>国際機関との協力、発展途上国への支援、国際動向の情報収集など、国際的な統計活動について更なる取組が期待される。</p>	<p>平成17年度から始まったカンボジア計画省統計局への技術支援のため、関係機関（日本政府及び国際協力機構）からの要請に応じ、統計センターの専門職員を、チーフ・アドバイザーとして4回、集計・プログラミング専門家として2回及び分析レポート専門家として1回、カンボジア王国へ派遣した。</p> <p>カンボジアでは、日本政府及び国際協力機構の支援の下、カンボジア2014年中間年経済調査の速報結果が2014年9月に公表され、2015年2月には同調査の確報結果が公表され、それぞれ報告書が刊行された。</p> <p>また、日本政府及び国際協力機構の支援の下、2014年5月、ネパール中央統計局に、統計センターの専門職員を派遣し、統計に関する技術交換を行った。</p>
<p>・その他業務運営に関する事項</p>	<p>情報セキュリティの重要性が増す中で、今後も引き続き万全の対策を期すことが望まれる。</p>	<p>情報セキュリティ対策として、統計センター情報セキュリティポリシーの浸透をより一層深めるため、統計センター全職員を対象に、情報セキュリティに関するeラーニングを実施し、情報セキュリティに関する確認試験を実施するとともに、各種内部研修において情報セキュリティの単元を設け、講義やeラーニングを行った。</p> <p>また、職員自らが情報セキュリティポリシーに準拠した運用を行っているか否かについて点検する「情報セキュリティ対策の自己点検」を実施した。これらの実施結果に基づく指摘事項等に対して改善を行い、情報セキュリティへの取組の推進を図った。</p> <p>業務の民間委託に当たっては、統計センター情報セキュリティポリシーと同等の情報セキュリティ対策を委託先において講じるよう、要求要件を仕様書等に明記し、情報セキュリティ対策の確保に努めている。</p>